



大江中新聞

友愛 錬磨 探求

やまなみ

令和3年4月13日

第130号

大江町立大江中学校

■ 令和3年度入学式が行われました（4/7）

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の全体的な取り組みにより、縮小した形での式となりました。そのような中において、保護者の皆様の参列をいただき、お子さまの新しい門出をともにお祝いすることができましたことを職員一同大変うれしく思っております。ご入学おめでとうございます。

新入生の皆さんは、立派な返事と姿勢で式に臨んでいました。



□ 新入生代表あいさつ （一部抜粋）



私が中学校生活で楽しみにしているのが、新しい仲間との出会いです。まだ話したことのない仲間との新しい生活が楽しみでなりません。授業では、仲間と一緒に、難しい課題に取り組み、学び合いたいです。部活動では、仲間や先輩方と切磋琢磨し、活気ある活動にしたいです。勉強と部活動のどちらに偏ることなく、両立できるよう努力します。

しかし、私には不安もあります。それは、難しくなる中学校の授業についていけるのかということです。また、中学校ではテストの範囲が広くなります。家庭学習を充実させたり、分からないことを先生に分かるまで質問したりして、解決していけるようにしたいと考えています。

中学校に入学した今、「文武両道」という言葉を大切に、勉強も部活動もがんばる決意です。その努力を通して自分自身を成長させたいです。しかし、上手くいかずに挫折してしまうこともあるかもしれません。そんな時は、先生方、先輩方、保護者の皆様、どうか力をお貸しください。

まだまだ未熟な私たちですが、自信を持って「大江中生です」と言えるようにがんばりますので、これから三年間、よろしく願いいたします。

令和3年4月7日 新入生代表 1年生 男子

□ 校長式辞 （一部抜粋）

困難な状況だからこそ、

笑顔で前向きに！

本校では、「友愛 錬磨 探求」を校訓として掲げ、「共に生きるために学び、気づき実践する大江中生」を学校の教育目標に、生徒の皆さんと先生方、保護者の皆様、さらには、地域の方々への応援を受けながら、日本一の学校をめざし、一丸となって取り組んでいます。

中学校は大人になる準備をするために「学ぶ」ところであり、皆さんは、今日からこの大江中学校の三年間で、自己を確立し、持っている能力にさらに磨きをかけ、大人になるための「学習」をしなければなりません。ただし、学校は、数学や英語などの教科での知識や考え方を学ぶ場ではありません。学級や部活動の中で人間関係を学び、心と身体を鍛え、社会の一員となるための正しい判断力を学び実践する場でもあります。



しかしながら、「学び」は決して楽なものではありません。一度で理解できないことや、うまくいかないこと、迷うことがほとんどです。また、友達との関係に悩むこともあるでしょう。一人で悩まず、先生や友達、家族に相談しながら解決していくことも「学ぶ」ということです。困難を乗り越え、たくましく学び続ける生徒となってください。

では、大人になるとはどういうことでしょうか。私は、大人になるとは、「誰かに何かをしてあげたいと考え実行すること」だと思います。子どもは、誰かに何かをしてほしいと望みます。

学校生活の様々な場面で、誰かのために行動できること、人にやさしく思いやりの心を持つことが、大人になるということなのではないでしょうか。皆さんのこれからの成長と活躍を心から期待しています。

引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応で、これからも不安な日々や困難が続きます。そのような中、四月一日には、県内各社で入社式が行われました。その式の中で、ある経営者が新入社員に次のようなメッセージを送っています。

「目標を持ち、前に進めば、未来は切り開かれる。厳しい時代だが、笑顔を忘れず頑張してほしい。」この言葉のとおり、困難な状況だからこそ、笑顔を忘れないで、皆さんにも前向きに学校生活を送ってほしいと思います。

皆さんは大江町の希望です。皆さんの「笑顔」と、「明るいあいさつ」で、この町の人たちを元気づけられるようたくましく、共に励まし合える中学校生活をスタートさせましょう。

大江中学校 校長

その他の4月のスケッチから～



生徒会オリエンテーション
大江中での生活が、楽しく
紹介されました。



楽しい各部の紹介！
4月中には、1年生の
入部決定です！

